KENWOOD

チューンアップサブウーファー

KSC-SW11

取扱説明書

はじめに

株式会社 JVC ケンウッド

B61-1375-00/00 (TTS) KW © 2012 JVCKENWOOD Corporation

お買い上げいただきましてありがとうございます。 お買い上げいただきましくのりかとつごさいます。 製品の取り付け、接続は専門技術と経験が必要です。取り付け、接続は安全のために、必ずお買い上げの販売店または専門の業者に依頼してください。 で使用の前にこの説明書をよくお読みのうえ、安全上・使用上の注意を守り、製品を正しくお使いください。 お読みになった後も取扱説明書は大切に保管してください。車両の取扱説明書と一緒に保管されることをお勧めします。

この説明書の中で、<u>小警告||小注意|</u> のマークが付いている箇所は特に大事なこと、最も重要なポイントです。この部分は特にしっかりとお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」を取り付け、接続作業を始める前、および使用する前によくお読

取り付け、接続のしかたの説明でおわかりになりにくいところがありましたら、当社カスタマーサポートセンターにお 問い合わせください。当社カスタマーサポートセンターへのお問い合わせ先は、「保証とアフターサービス」の下に記載してありますのでご参照ください。

■ 使用上のご注意

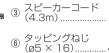
▼エンジンを止めた状態で使用しない。 ▶ バッテリーが上がりますのでご注意ください。
 センターユニットのトーンコントロール、ラウドネスコントロールなどで低音域を上げ過ぎて使用しない。また、グラフィックイコライザーで低音域を上げ過ぎて使用しない。 ▶ サブウーファーに過大な負荷が加わり、故障の原因となります。
 サブウーファー本体、リモコンを固い布やシンナー、アルコール等揮発性のものを使ってふかない。 ▶ 傷が付いたり文字が消えることがあります。汚れたときは、シリコンクロスまたは軟らかい布でからぶきしてください。

運転中は、車外の音が聞こえる音量に調節してお楽しみください。また、カーステレオの操作は停車中に行うようにして、安全運転を心がけてください。

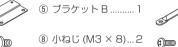
■ 付属品

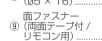
② 10P コネクタ付 ② コード (5m)...... .1 3 ① (コード 5m).





-カーコード







⑦ 小ねじ (M4 × 5)…4

■ 必要工具 プラスドライバー、電動ドリル

定格

最大出力150 W
周波数特性 35 Hz ~ 150 Hz
カットオフ周波数切換 50 Hz ~ 125 Hz
フェイズ切換 O° 、180°
定格入力レベル/インピーダンス
ラインス カ 50 mV / 22 k 0

電源
最大消費電流
ヒューズ容量 10 A
出力音圧レベル 110 dB (車内測定時)
外形寸法
幅×高さ×奥行 280 mm × 70 mm × 190 mm
木休質量 28kg

故障かな?と思ったら

-ちょっとした操作ミスや配線違いなどにより、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に、下記の各項目に ついてチェックしてください。

こんなとき	どうして	こうします
電源が入らない	ヒューズが切れている。	● コードの⊕ ⊝接続確認とコード類がショートしていないことを確認後、指定容量のヒューズと交換してください。● 接続例を見て正しく接続してください。
	ンド用端子(黒色)のいずれかが接続されて いない。	● グランド用端子を車両の金属部(塗装面は不可)に確実にねじ止
	車のバッテリーの⊖側コードが外れている。	●すべてのコードの接続を確認後、バッテリーの⊖側コードを接続してください。
音が出ない	センターユニットのアッテネーターが ON になっている。	● アッテネーターを OFF にしてください。
	VOLUME つまみが MIN (最小) になっている。	● 音量を適度に上げてください。
	スピーカーコードが間違って接続されている。	● 接続例を見て正しく接続してください。
	接続端子の接続不良。	● 端子を奥まで確実に差し込んでください。
音が小さい	入力感度が低く設定されている。	● VOLUME つまみを回し、適正音量に設定してください。
	接続端子の接続不良。	●リモコンのコードをリモコン接続端子に接続し直してください。 ● RCA コードが確実に接続されているか、確認してください。
音質が悪い(歪む)	入力感度が高く設定されている。	● VOLUME つまみを回し、適正音量に設定してください。
音が不自然	スピーカーコードの⊕⊖接続が合っていない。	● 接続例を見て正しく接続してください。
	10P コネクタ付コードのグランド用端子(黒色)の接触不良。	● グランド用端子を車両の金属部(塗装面は不可)に確実にねじ止めしてください。
リモコンの操作が効か ない リモコンのイルミネー	リモコンのコードが抜けている。または差し 込みが不完全。	● コードをリモコン接続端子に確実に接続してください。 ● 端子を奥まで確実に差し込んでください。
ションが点灯しない		

保証とアフターサービス(よくお読みください)

保証書

この製品には、保証書を添付しております。 保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社では、カースピーカーの補修用性能部品は製造打切後、6 年保有しています。 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために 必要な部品です。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は

- サービスについては、お買い上げの販売店、または添付の「ケンウッド全国サービス網」をご参照のうえ、 最 寄りのサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

"故障かな?と思ったら"に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

保証期間内でも、この取扱説明書に記載された注意事項 を守らない使用で故障および破損の場合には、原則とし て有料にさせていただきます。

保証期間中は

保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンターが修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示く

保証期間がすぎているときは

保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

有償修理の場合は、次の料金をいただきます。

故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、測定機器等設備費、一 般管理費等が含まれます。 修理に使用した部品代です。その他修理に付 部品代

帯する部材等を含む場合もあります。 お買い上げ店名

> 月 年

 \Box

株式会社JVCケンウッド

〒 221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

住所 T 22 I-UU22 神宗川県横浜中神宗川区寸屋町 3-12 受付時間 月曜から金曜 9:30~18:00 土曜 9:30~ 12:00、13:00~17:30 (日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます) 修理などアフターサービスについては、お買い上げの販売店か最寄りのサービスセンター、または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。http://www2.jvckenwood.com/カスタマーサポートの向上のため、ユーザー登録(My Kenwood)をお願いしています。 弊社ホームページ内で登録ができます。なお、詳細につきましては、利用規約等を事前にお読みください。http://jp.my-kenwood.com カスタマーサポートの向上のため、

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただ き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に 防止する為に、いろいろな絵表示をしています。 その表示と意味は次のようになっています。内容を良く 理解してから、本文をお読みください。

▲ **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いを すると、人が死亡または重傷を負う可能 性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いを すると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容。および物的損害の発生が想定 <u>(1)</u> 注意 される内容を示しています。

絵表示の例

記号は、注意(警告を含む)を促す内容があるこ 記号は、圧感、□□□ とを告げるものです。

記号は、禁止の行為であることを告げるものです。

記号は、行為を強制したり指示する内容を告げる 0 ものです。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その が行っています。 他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合 当社は一切その責任を負いませんので、あらか じめご了承ください。

警告: 取り付け・接続作業上の注意

取り付け、接続作業は販売店または専門の業者に コードは正しく接続する 依頼する 取り付け、接続作業はこの「安全上のご注意」に

従って行う 取り付け、接続作業には、専門技術と経験が必要です。

取り付け、接続作業は、安全のために必ずお買い上 げの販売店または専門の業者に依頼してください。 取り付け、接続作業は、この「安全上のご注意」の指定に従っ 誤った取り付けを行うと、急ブレーキをかけたときに製品 が外れて人にぶつかるなど、重大な事故が発生する危険性

誤った接続を行うと、感電、火災の原因となります。 この「安全上のご注意」に従わない取り付け、取り付け不 備を含め、これらによって発生した事故に対して、当社は 一切責任を負うことができませんのでご注意ください。

包装用ビニール袋はかたづける

製品の包装に使われているビニール袋は、子どもがかぶって遊んだりしないよう、手の届かない所にかたづけてください。
かぶって遊んだりすると、窒息の危険があります。
 なります。
 電源コードの被覆を切った配線はしない 電源コードの被覆を途中で切って、他の検索を取ることは、絶対におやめください。

作業時は、車両バッテリーの接続を外す

取り付け、接続を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子のコードを外してください。 バッテリーに接続したまま接続作業を行うと、ショト*が起こり、火災の原因となります。

安全な場所に設置する

製品の取り付けは、ドライバーの視界を妨げない場所や、車の運転のじゃまにならない場所、急停車等の場合に同乗者に危険を与えない場所、エアバッグの作動に支障がない場所に取り付けてください。安全な場所に取り付けない場合、けが、事故の原因となります。

工具は寸法が合ったものを使用する

・ボルト、ナットで製品を固定するときは、寸法の合った工具を使用して確実に締め付け、固定してください。指示トルクがあるものは、指定されたトルクで締め付けてください。

合わない工具を使用すると、ボルト、ナットをいためたり、 締め付け不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、 けがの原因となります。

取り付けには専用の付属品を使用する

用ください。 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるな **取り付け、接続後車両の点検を行う** ど、けがの原因となります。

タンクや電気配線を傷つけない

これらのものが傷つくと、火災の原因となります。

スピーカーコードは、スピーカー出力コードまたは 端子に直接接続してください。 車体に直接ねじ止めをしたり、スピーカーコードの

指定以外のコードは使わない

指定されたもの以外のコードは使用しないでくださ い。 発熱し、火災の原因となることがあります。 指定コードが不明の場合は、販売店または当社カスタマー サポートセンターにお問い合わせください。

⊝側を共通にして接続すると、破損、火災の原因となります。

配線コードはテープを巻いて保護する

車両の金属部近くを通るコードには、保護用テープ

を答いてください。 金属の端部分は鋭くなっていて、コードを傷めます。 コードが傷つくと、感電やショート*による火災の原因と なります。

電源コードの被覆を途中で切って、他の機器の電源を取ることは、絶対におやめください。 ショート*が起こり、火災の原因となります。

本製品は 12V マイナスアース車専用です。これ以外の電源では使用しないでください。 12V マイナスアース以外の電源で使用すると、火災の原因となります。

電源は車両の取扱説明書で確認してください。

アースコードを、ステアリング部やブレーキライン 系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けて、アースをとらないでください。 重要保安部品のボルトやナットにアースコードを取り付け

をとると、車両の機能が損なわれ交通事故の原因 となります。

ヒューズは規定のものを使用する

コレミスにさい。 まい工具を使用すると、ボルト、ナットをいためたり、 けが不十分により、製品が外れて人にぶつかるなど、 >原因となります。 付けには専用の付属品を使用する 製品の取り付けには、必ず付属の取付用部品をご使 用ください。 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかえて、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかえて、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取り付け不便により、製品が外れて人にぶつかるなど、 取りているなどのよりにより、 取りているなどのよりになります。 を使用する

クや電気配線を傷つけない
車両に穴を開けて製品を取り付ける場合、ガソリンタンク、パイプ類、他の電気配線などの位置を確認のうえ、これらを絶対に傷つけないようにしてください。のものが傷つくと、火災の原因となります。

注意:取り付け・接続作業上の注意

接続コードを引っ張らない

接続コードのコネクタを外すときは、コードを引っ 張らずにコネクタをもって外してください。コネク タにロックがあるものは、ロックを解除して外して

ください。 コードの断線や接触不良により、感電や火災の原因となり

直射日光はさける

直射日光が当たるところや、ヒーターの熱風が直接 当たる場所への設置はさけてください。 製品に悪い影響を与え、火災の原因となります。

水をかけたりぬらしたりしない

雨が吹き込むところや、水がかかるおそれのある場所への設置はさけてください。 コードの断線や接触不良により、感電や火災の原因

ほこりや湿気の多い場所、不安定な場所をさける

ほこりがかかるところや湿気の多い所、振動の多い ガタつきのある不安定な場所への設置はさけ 感電、火災やけがの原因となります。

取り付け用部品は子どもの手の届かないところに 置く

付属の取り付け用部品には、小さな部品があります。 過って飲み込まないように、以下の点を注意してく

●取り付け、取り外しを行うときは、子どもの手の届くところに部品を放置しないでください。
●作業後は行方がわからない部品が無いことを、付属品一覧で部品、数量を確認してください。

●使用しない部品は、子どもの手の届かないところに保管

警告:取り扱い上の注意

運転中にカーステレオの操作をしない

カーステレオの操作は、必ず安全な場所に停車させてから行ってください。 運転しながら操作を行うと、気を取られて交通事故

大音量は禁止

にはしないでください。 周りの出来事に気づかず、交通事故の原因となります。 **異常が起きた場合は、すぐに使用を中止する**

異常な音を出し続けない

スピーカーを長時間、音がわれたり、歪んだ状態で使わないでください。 発熱し、火災の原因となります。 また聴力に悪い影響を与えることがあります。

機器のケースを開けたり改造したりしない

点検、修理は販売店、ケンウッドサービスセンターへご相 談ください。

異物を入れない

製品の通風孔、開口部から内部にゴミやドライバー などの工具を落としたり、入れたりしないでくださ

重は祭止 走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量 異物が入ると、ショート∗が起こり、感電や火災などの原 には、すいるください。

次のような異常がおきた場合は、すぐに使用を中止してください。
 ●音が出ない ●水がかかった ●金属や紙などの異物が入った ●煙が出る ●変な音や臭いがする そのまま使用を続けると、火災、その他の事故の原因となります。

注意:取り扱い上の注意

車両以外には使わない

本製品は車両に設置して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。 取り付け不備により、製品が外れて人にぶつかるなど、けがの原因となります。

発熱部には手を触れない

▼ブプウーファー本体には、アンブの熱を逃がすための放熱 器がついています。この部分は高温になります。使用中は、スイッチなどの操作部以外には手を触れないでください。 放熱器に触れると、やけどの原因となります。

上に乗らない、物を載せない

製品の上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。また、製品の上に物を載せないでください。こわれたり、取り付けが弱くなったりして、けがの 原因となります。

上に飲料水などの入った容器を置かない

製品の上に、コップに入った飲料水など液体が入った容器を置かないでください。 液体がこぼれ製品の中に入ると、感電や火災などの 原因となります。

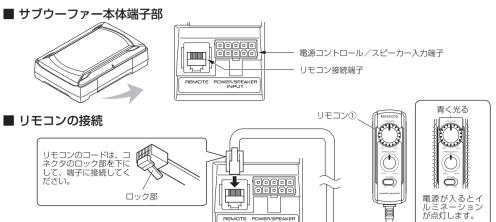
や車の金属部に接触したときなどに起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災の原因となります。

・・・・ 電気のプラスとマイナスが、直接つながってしまう事をいいます。むき出しになったコード(電気配線)が、他のコード

接続のしかた

⚠ 注意

接続を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子のコードを外してください。すべての接続が終了後、もう一度正しく 接続されているか確認してください。確認が終わったあと、バッテリーのマイナス端子のコードを接続してください。



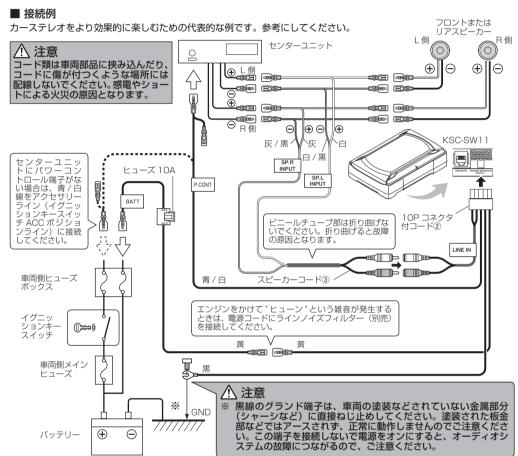
接続時の注意

- 必ず付属のリモコンを接続してご使用ください。● コードが正しく接続されていない場合、リモコンのイルミネーションは点灯しません。● リモコンはコネクタの上下の向きを間違えないでください。端子に無理に差し込むと故障の原因となります。

スピーカー入力接続

センターユニットのフロントスピーカー出力コードまたはリアスピーカー出力コードに、サブウーファーを接続します。

この取扱説明書だけでなく、センターユニットなど接続される機器に付属している取扱説明書もあわせてご参照ください。 DSP 付センターユニットの場合、リア出力コードに接続すると DSP 効果で低音再生効果が減少する場合があります。



RCA 入力接続

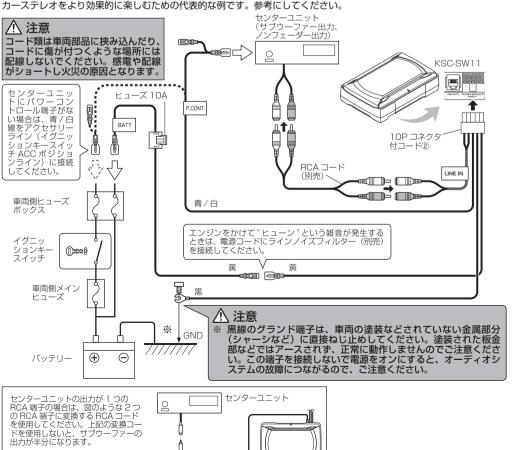
センターユニットのサブウーファー出力(ノンフェーダー出力)または RCA 端子のフロント出力に、サブウーファーを 接続します。

■ 接続時の注意

- この取扱説明書だけでなく、センターユニットなど接続される機器に付属している取扱説明書もあわせてご参照ください。 別売の RCA コードをご用意ください。 DSP 付センターユニットは、サブウーファー出力(ノンフェーダー出力)または RCA 端子のフロント出力に接続してく
- ださい。RCA端子のリア出力に接続すると DSP効果で低音再生効果が減少する場合があります。

■ 接続例

RCA コード (別売)



KSC-SW11

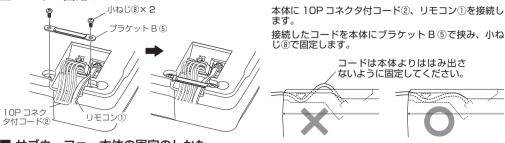
取り付けかた

サブウーファーを固定する前に、音の確認を行います。サブウーファーの置き場所、向きを変えたりして、よりよい音質。 音場になるようにします。

⚠ 警告

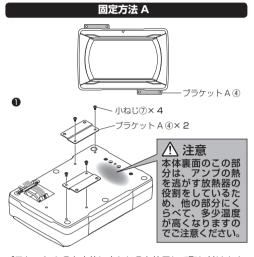
- ●車両に穴を開けるときは、ガソリンタンク、パイブ類、他の電気配線などを絶対に傷つけないようにしてください。 ⚠ 注意
- ●運転および乗降、車内の移動のときに妨げにならない場所に設置してください。 ●走行中の振動や衝撃で、製品が動かないようにしっかりと固定してください。

■ コードの固定のしかた

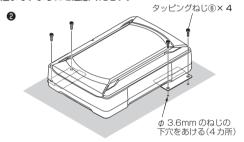


■ サブウーファー本体の固定のしかた

サブウーファーの固定のしかたには 2 通りあります。取り付ける場所に応じてブラケットの取付位置を選んでください。

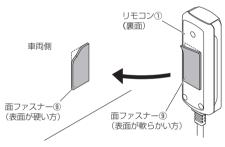


ブラケット A ④を本体に小ねじ⑦を使用して取り付けます。 このとき、本体とブラケット A ④で使用したコードを挟み 込まないようにご注意ください。

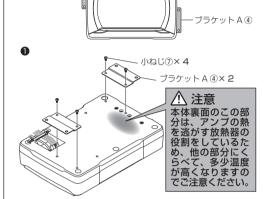


車両の板金部分に ϕ 3.6mm のねじの下穴をあけます。タッピングねじ⑥を使用して、本体を車両に取り付けます。

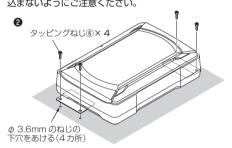
■ リモコンの固定のしかた



固定方法 B



ブラケット A ④を本体に小ねじ⑦を使用して取り付けます。 このとき、本体とブラケット A ④で使用したコードを挟み 込まないようにご注意ください。



車両の板金部分に ϕ 3.6mm のねじの下穴をあけます。タッ ピングねじ⑥を使用して、本体を車両に取り付けます。

貼る場所の汚れをよく落してから、付属の面ファスナー ⑨を使って車両に取り付けます。

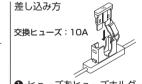
- ●運転の妨げにならない場所、エアバッグの作動に支障がない場所に固定してください。●直射日光が当たる場所やヒーターの熱風が直接当たる場所は避けてください。製品に悪い影響を与え、火災

ヒューズの交換のしかた





カバーを開けます。

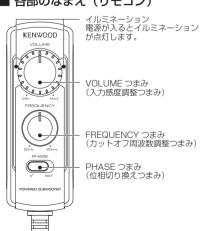


● ヒューズをヒューズホルダーに軽く入れて指で完全に押し込みます

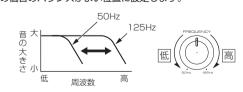
⚠ 注意 必ずヒューズに表示された指定容量(アンペア数)のものと交換してください。本製品は 10A です。

操作のしかた

■ 各部のなまえ(リモコン)



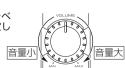
- 音の調整のしかた(リモコンでの操作)
- FREQUENCY つまみを回して、カットオフ周波数(高域をカットする周波数)を調整します。他のスピーカーシステムと、本 機の低音のバランスがよい位置に設定します。



の置き場所とカット サブウーファーの直で場所とハットオフ周波数の関係で、低音の聴こえ オフ周波数の関係で、低音の聴こえ 方が位相の切り換えによって変わる ことがあります。PHASE つまみで 位相を切り換えて、低音がよく聴こ える方に設定します。[0°]は正相、



VOLUME つまみを回して低音レベルを調節し、お好みの音量に設定し



リモコンを接続しない場合でも音は出ますが、各操作はできません。 音量、カットオフ周波数、位相はあらかじめ決められた状態になります。カットオフ周波数は 125 Hz、位相は O°(正